

議会だより

2021年 5 月 北海道中川郡豊頃町議会発行
議会広報特別委員会編集



当初予算

総額63億円の新年度予算を可決

第1回定例会は、3月5日から開会され、令和3年度当初予算をはじめ、条例の一部改正、令和2年度補正予算、第5次まちづくり総合計画の策定など、町長から提案された25議案をいずれも原案どおり可決し、11日に一般質問等を行って閉会しました。

4月に町長改選期を迎えるため、継続事業中心の予算編成となり、前年度から大幅な減額となっています。

令和3年度一般会計予算は46億6000万円で、対前年度比9.2パーセントの減、特別会計を合わせた7会計総額では、63億1593万円で、対前年度比8.8パーセントの減となっています。

歳入では、普通交付税が前年対比約1億1075万円増の2億2千191万円、臨時財政対策債は2千万円増の1億円を見込んでいます。また、財源不足に充てるため、財政調整基金から1億9000万円を取り崩しています。

歳出では、町道の整備・橋りよの補修に5億1819万円、特別養護老人ホームととよころ荘大規模改修事業補助に6000万円、プレミアム付特別商品券発行事業に3339万円を計上しています。その他、主な事業は次ページに掲載しています。

令和3年度各会計当初予算

(単位：万円)

会計名	3年度	2年度	比較	伸び率	
一般会計	46億6000	51億3000	▲4億7000	▲9.2%	
特別会計	国民健康保険特別会計	5億9754	5億9400	354	0.6%
	介護保険特別会計	3億9360	3億7665	1695	4.5%
	後期高齢者医療特別会計	6715	6409	305	4.8%
	医療施設特別会計	9627	1億0575	▲948	▲9.0%
	簡易水道特別会計	2億9305	3億1989	▲2683	▲8.4%
	公共下水道特別会計	2億0832	3億3232	▲1億2399	▲37.3%
	小計	16億5593	17億9270	▲1億3677	▲7.6%
合計	63億1593	69億2270	▲6億0677	▲8.8%	

※端数処理をしているため、合計が合わない場合があります。



当初予算の

主なもの

農林水産業の振興

鳥獣被害防止対策事業
補助 240万円
鳥獣侵入防止電気柵を整備する農業者への補助

黒毛和種優良遺伝子普及
事業補助 100万円
優良な遺伝子を持った黒毛和種の受精卵を町内飼養者に提供する事業への補助

緊急漁場保全活動支援
事業補助 200万円
ヒトデ駆除事業への補助

社会基盤の整備

町道の整備・橋りょう
補修 5億1819万円
幌岡第3幹線、統内16線、北栄17連絡線の整備、橋の補修など

大型遊具施設敷地の整備
1600万円
子どもプラザ東側グラウンドに大型遊具施設敷地を整備

茂岩山自然公園キャンプ
場改修工事 170万円
バンガロー5棟の窓・網戸の更新

公共下水道施設更新事業
1600万円
茂岩下水浄化センターの給水装置設備更新工事（公共下水道特別会計）

福祉の充実

次世代育成支援金支給
事業 2054万円
出産祝金や子どもを育てる保護者への支援金を支給

福祉タクシー乗車券交付
事業 582万円
65歳以上の高齢者世帯等に高齢者世帯にタクシー乗車券を交付

とよこ荘大規模改修
事業補助 6000万円
令和3年度に実施する特別養護老人ホームとよこ荘の既存施設改修に対する補助

乳幼児等医療費助成事業
840万円
本町独自に高校生までの医療費を無料化のための助成

商工業・観光の振興

プレミアム付特別商品券
発行事業補助 3339万円
商工業における買い物客の町外流出対策として額面上乗せ20パーセントのプレミアム分を補助

教育の振興

大津小学校トイレ改修
工事 1070万円
便器の洋式化、暖房および照明機器更新等

豊頃小学校物置改築工事
970万円
中学校等改築事業に伴い、町民プール北側に物置を改築
木造平屋建1棟 79・5㎡

※表示の金額は、1万円未満を四捨五入しています。



令和2年度 補正 予算

会計名	補正額	総額
一般会計(第7号)	334万円	57億844万円
一般会計(第8号)	1,705万円	57億2549万円
一般会計(第9号)	100万円	57億2649万円
一般会計(第10号)	2,594万円	57億5243万円
国民健康保険特別会計(第3号)	▲4192万円	5億7122万円
介護保険特別会計(第3号)	796万円	3億9753万円
後期高齢者医療特別会計(第2号)	100万円	6537万円
医療施設特別会計(第3号)	▲1496万円	9266万円
簡易水道特別会計(第4号)	▲470万円	3億889万円
公共下水道特別会計(第2号)	▲997万円	3億782万円

補正予算の主なもの

◆プレミアム付特別商品券発行事業補助
334万円

開町140周年記念の額面上乗せ40パーセントのプレミアム分の追加補助

◆新型コロナナウイルスワクチン接種クーポン券等委託
205万円

新型コロナナウイルス接種準備に係る業務委託

◆新型コロナナウイルス検査キット購入補助
130万円

豊頃愛生協会に対する新型コロナナウイルス検査キット購入補助

◆戸籍住民基本台帳システム改修事業(繰越明許費)
638万円

システム改修に係る費用

◆新型コロナナウイルスワクチン接種体制確保事業(繰越明許費)
2226万円

本町におけるワクチン接種に係る経費

◆道営農地整備事業(繰越明許費)
7499万円

北海道が進める農地の区画整理・暗渠排水等の整備に対する負担金

◆ふるさと応援寄付金事業
1381万円

寄附者への贈品、送料および制度運用支援業務委託料など

このほか、予算額の精査による減額

※繰越明許費とは、歳出予算の経費のうち、年度内にその支出が終わらない見込みのあるものについて、予算の定めるところにより、翌年度に繰り越して使用できる経費のこと。
※表示の金額は、1万円未満を四捨五入しています。

【条例制定】

▼豊頃町議会議員及び豊頃町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定

公職選挙法の改正に伴い、議会議員及び町長選挙における自動車の使用、ビラの作成及びポスターの作成費用の公費負担に関し必要事項を定めた条例を制定した。

【条例改正等】

▼豊頃町職員の給与に関する条例の一部改正

職員が、新型コロナナウイルス感染症から町民等の生命及び健康を保護するために緊急に行われた措置に係る作業として町長が認めるものに従事したときに支給する感染症防疫作業手当を定める要件を加える改正。

▼豊頃町国民健康保険税条例の一部改正

地方税法の改正に伴い、国民健康保険税の負担水準に関して不利益等が生じないようにするため、本町の国民健康保険税条例の一部を改正

広報とよこる

議会だより

令和2年度補正予算

役場だより



第5次豊頃町まちづくり総合計画

▼**豊頃町国民健康保険条例の一部改正**
 新型コロナウイルス感染症に感染した被保険者等に係る傷病手当金の支給に関する記載の一部を改める改正。

▼**豊頃町介護保険条例の一部改正**
 令和3年度から令和5年度までの第8期豊頃町介護保険事業計画に基づき、介護保険料率の見直し(標準月額4815円・前期比30円の減)に伴う改正。

▼**第5次豊頃町まちづくり総合計画の策定**
 令和3年度から令和12年度までの10年間の第5次総合計画の策定について、豊頃町議会の議決すべき事件に関する条例第2条第1号の規定に基づき、基本構想および基本計画を原案どおり可決。

▼**小笠原議員** コロナウイルス検査キットのタイプは、愛生協会全職員4回分を予算化。検査キットは、PCR検査とは異なり、その場で職員の間接状況が分かる簡易なものである。

▼**石岡議員** 補聴器購入助成の利用実績と、負担が軽減される制

令和2年度補正予算

主な審議内容

▼**豊頃町監査委員の選任**
 3月14日に任期満了となる山口浩司氏(茂岩本町)を再任したいとの提案があり、これに同意しました。

なお、任期は令和7年3月14日までの4年間です。

▼**穴谷議員** コロナウイルスのワクチン接種体制は、国からの情報が二転三転するなど接種時期が確定できない状況であるが、保健センターでの集団接種、医師の確保、看護師の確保に鋭意務めている。

▼**小笠原議員** 黒毛和種優良遺伝子普及事業補助金の減額理由は、2月末の実績が9件で当初予算額の25%の執行であり、新年度に向けては一層の事業PRに努めたい。

▼**岩井議員** コロナ禍でも休まず開所している学童保育所等職員への慰労金支給は、感染対策を行い開所している状況で、職員への慰労金の支給はしていない。

▼**小笠原議員** 有害鳥獣捕獲奨励金が年々増加しているが上限はあるのか。

▼**穴谷議員** ハンターの方に対する町からの報償分を1年間の駆除数予想で算出したもの。捕獲して数を減らすことが一番の対策で、上限を設定することは考えていない。

▼**小笠原議員** まごころ通信員の報酬が昨年度から減額となった理由は、コロナ禍で訪問時間数を減らしたため、令和2年度当初3名体制から実績に応じ、令和3年度2名体制とした。

令和3年度当初予算

小笠原議員

▼**小笠原議員** まごころ通信員の報酬が昨年度から減額となった理由は、コロナ禍で訪問時間数を減らしたため、令和2年度当初3名体制から実績に応じ、令和3年度2名体制とした。

▼**穴谷議員** 茂岩山管理歩道整備工事の内容は、延長4kmの内、令和2年度に1430m、令和3年度には1300mを整備し、残りは補正もしくは次年度で整備する予定である。



茂岩山遊歩道



Q 小笠原議員 用地確定測量及び調査設計費の増額理由は。

A 茂岩栄町内の歩道がない部分の用地測量および背負地区の冠水対策に伴う用地測量等による。

Q 穴崎議員 大津小学校トイレ改修工事の内容は。

A 和式から洋式トイレに改修し、明るく衛生的に使用できるようにする。

Q 小笠原議員 鳥獣被害防止対策事業補助金支給基準の見直しする考えはないか。

A 電気牧柵を自ら設置する農家に対し、1セット5haの電気柵、バッテリー、ポールに対して町が6万円、農協が4万円を補助する。今後、農家の方々からの意見を聞き、農協と協議し進めたい。

Q 小笠原議員 コロナ禍で1年延期となった消防団100周年記念事業費の令和3年度予算で減額となった理由は。

A 令和2年度予算において記念事業に必要なテントや、ドローンを活用し撮影した映像を映すスクリーンを購入したため。

一般質問



岩井 明 議員

「断らない相談」窓口の設置等は

Q 地域共生社会関連法施行による「断らない相談」窓口等の体制整備について本町の考えは。

A 宮口町長

本町における「介護」「障がい」「子ども」「生活困窮者」などの相談窓口については主に福祉課が担当し、複合的な相談は関係部署および関係機関との連携、協力により対応している。法律に基づく窓口設置では、調整役となるべき人材と受託機関の確保が必須なため、当面は地域包括支援センターおよび子育て世代包括支援センターの機能充実に

努め相談支援体制の強化を図っていくこととしている。

Q 本町の「8050」問題や「ダブルケア」問題の現況と取組は。

A 宮口町長

内閣府の調査では、40歳から64歳のひきこもりが全国に61万3000人いると推計され高齢化、長期化が浮き彫りとなり、「8050」問題が社会問題となっている。また子育てと親の介護等の複数のケアに直面する「ダブルケア」問題も少子高齢社会における重大な社会問題となっている。本町における現況は、民生児童委員や保健師等の訪問活動を通じて実態把握に努めているが、介護、引きこもりといった問題が発生しているかどうかについて具体的な数はおさえていない。

PCR検査の対策等は

Q ワクチン接種と同時並行で重症化を防ぐ効果が確認されたPCR検査の拡充が必要と思うが、本町における対策は。

A 宮口町長

PCR検査は、発熱などの症状がある場合や感染者との濃厚接触

が確認された場合に行政検査として実施されており、検査結果に基づき対応については帯広保健所等関係機関と連携・協力して対応することとなっている。行政としては積極的に取り組むことはもちろん、本町には高齢者施設がありますので、社会的立場の弱い方についても検査の実施に向けて努力したい。

新型コロナウイルス感染症施策は

Q 濃厚接触者に認定されて受ける行政検査や保険適用となる場合を除き、町民が町内の医療機関でPCR検査または抗体検査を受ける場合の費用助成について、どのように考えているか。

A 宮口町長

発熱などの症状がある場合や感染者の濃厚接触が確認された場合の行政検査は無料で実施される。一方、任意で検査を受けられる場合は全額自己負担となる。検査費用の助成は、



小笠原茂人 議員



意見書

▷核兵器廃絶の実現に真剣に努力し、日本国政府が速やかに核兵器禁止条約に調印することを求める意見書

〈提出理由〉
核兵器による唯一の被爆国である我が国が、被爆者の方に寄り添い「核無き世界」実現に向け、核兵器禁止条約に一刻も早く調印することを求めるため。

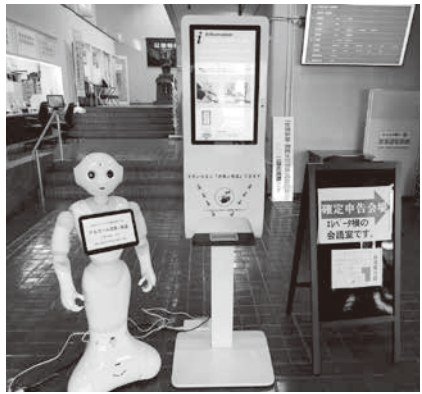
総務文教常任委員会にて審議した意見書案が、常任委員会委員長である小笠原茂人議員から提案説明され、原案のとおり可決されました。



提案説明する小笠原茂人議員

Q 町役場内におけるクラスターなどが発生した場合の初動調査、感染防止対策などの庁内での意思統一を含めた危機管理はどのようになっているか。
A 宮口町長
役場庁舎や公共施設等の感染対策は、施設入口に消毒液や体温測定装置を常備しているほか、庁舎内の定期的な換気、窓口カウンターのパーテーション設置、会議などで設備を使用した際には拭き

クラスターが懸念される特別養護老人ホームとよころ荘等を運営する豊頃愛生協会に対して予定している。
一般町民への費用助成は検討していないが、今後の感染状況等情勢の変化に速やかに対応できるようにしたい。



庁舎1階自動検温器

取りによる消毒を行うなど、出来る限りの感染対策に取り組んでいる。各職員においてもマスクは常時着用し、日ごろから健康管理に努め、体調不良の場合には休暇を取るよう通知している。
仮に新型コロナウイルスの感染が庁舎内で確認された場合は帯広保健所等関係機関と連携・協力し、適切に対応したい。

特別養護老人ホームとよころ荘視察

第1回定例会閉会后、議員全員でとよころ荘南側に増築された居間兼食堂、居室2部屋、浴室を視察しました。



新しい食堂スペースで説明を受ける

第5次豊頃町まちづくり総合計画案に係る所管事務調査について
本町議会は、町から示された第5次豊頃町まちづくり総合計画案の取り扱いを協議し、総務文教常任委員会および産業厚生常任委員会の所管事務調査とすることに決定しました。両委員会は、1月19日、1月26日、2月2日にそれぞれ委員会を開催し、基本構想、基本計画中の項目ごとに内容の調査を実施し、結果報告書を2月2日に、両委員長名で議長へ提出しました。同日付で、議長から町長に対し、これまで調査した項目ごとの資料を添えて所管事務調査結果を提出しました。

議会日誌

- 〔2月〕
 - 2日 総務文教常任委員会 産業厚生常任委員会 議員全員協議会
 - 19日 十勝町村議会議長会定例会
- 〔3月〕
 - 22日 十勝圏複合事務組合等議定会定例会
 - 24日 議員全員協議会
 - 2日 議会運営委員会
 - 5日 第1回定例会(1日目)
- 〔4月〕
 - 9日 議会広報特別委員会
 - 11日 第1回定例会(3日目)
 - 9日 議会広報特別委員会
 - 28日 議会広報特別委員会
- 〔5月〕
 - 11日 第1回臨時会
 - 27日 十勝圏活性化推進期成会農林水産経済委員会
- 〔6月〕
 - 4日 議会運営委員会
 - 9日 第2回定例会(1日目)
 - 15日 第2回定例会(2日目)

※日程は変更する場合があります。